



正一部金紙錢 五號十二  
一ヶ月掛 廣告一行  
料五十五字 行  
刊休 日曜祭  
日祝 日祭  
發行所 常盤橋平南長橋町三五  
電話六三〇番

刊夕日三十二月六

**常盤論壇**  
人口調節と移民の價值 (七)  
布川 静淵  
夫れ人口調節といふも、本邦人の移住する地は他國の領土にして、労働出稼ぎを主とする使用人殆んど大部は農業労働者に屬する、彼は資本家にして我は労働者である。歐洲人が未開土人を征服し之を支配したることは、天地の差ある。之れ我邦移民の拒絶排斥といふ如き現象の生ずる所以にして、彼我主客の別ある爲めである。國民主義時代となり、各國主權を立て相競争

する今日にありて、移民によりて人口調節を爲し得べしと信する如きは、餘りに現代の時勢を無視し、生物の法則を知らざる嫌ひあるを免れぬ。  
且つ其の調節とは抑々何を標準として立論するや、日本の人口密度は之を耕地に比較すれば世界一であり、全面積に比すれば第三位にあり、増加率は文明國として第一位を占め、自然増加率は一年七十萬餘を算するを如何ほどに低減すれば以て調節成れりとするか。自然増加率は此上とも奨励しながら、其の幾割を海外に移住せしむれば以て可なりとするか。昨今一年七十萬人の増加あり、其一割を移住せしむるを正當とするか、近年の移民数は一年一萬二千人に過ぎぬが、之を以て足れりとせず自然増加の半數までも調節せんとするか。更に夫より以上か將た下か、幾何が是れ調節の目的數なるや、極めて漠然たるものがある。假りに之を南米に送致するとし、一人の渡航費約四百圓とし、一人に付四十萬圓一萬人に付四百萬圓なるが、年一萬人宛を廻送するも、残りの自然増加七十四萬人を算する。

**●新着發賣!**  
「印除虫粉」  
「印のみどり粉」  
「印蚊こり線香」  
斯界の權威たる最優良品好評噴々たり御愛顧使用を謝す  
紀洲大正除虫粉 株式会社  
代理 西村屋藥舖  
平町二丁目電話三三番

**家賃**  
新川町十七番地 表通商店向  
新川町十八番地 夏家二戸建  
新川町 中野勇吉

**涼しい夏服!!**  
夏服は斯界に定評ある... 正札堂の既製品を召し下さい。  
アルパカ上衣... 安うり  
白セルズボン... 早うり  
黒セルズ上衣... 早うり  
パンピース上下  
ヘイヤクロス上下  
霜降學生服  
其他外皮類  
平町四丁目停車場通  
**正札堂洋服店**  
須藤房教  
電話呼出二三四番

**マイズ蠅取粉**  
無害 人畜  
ホノノ少しで、一たまりもなく死ぬ。  
蠅をコップに入れ紙にて蓋を爲し穴を明け此蠅取粉少量を落とし込む時は蠅がキラキラ舞ひして斃れる有様が良く判ります又蠅取機に振り掛くも同様です  
荒物雜貨賣藥等の各商店にて販賣します

**共濟院病**  
院長醫學博士 川喜四郎  
內科 醫學博士 藤井秀朗  
小兒科 醫學博士 大瀧信一  
婦人科 醫學博士 大瀧信一  
皮膚科 醫學博士 大瀧信一  
泌尿科 醫學博士 大瀧信一  
外科 醫學博士 大瀧信一  
齒科 醫學博士 大瀧信一  
耳鼻喉科 醫學博士 大瀧信一  
眼科 醫學博士 大瀧信一  
藥劑科 醫學博士 大瀧信一  
物理療法科 醫學博士 大瀧信一  
放射線科 醫學博士 大瀧信一  
平南町電話六四二番

**麻やか廉賣**  
本濱 六八 七十 八十  
三井 吳 服 店  
喜ッ幸ホロカヤ

**に鶴屋商店**  
電話百四十番  
防水マント  
通學ニ便利  
女子サン方  
經濟デ然モ堅牢ナ

**高久病院**  
院長 醫學士 高久忠  
副院長 醫學士 赤羽清  
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄  
平町田町電話五一三番

**山古印醬油**  
元造 鹽屋山崎合名會社  
電話 一〇七番  
電話 二七〇番

**耳鼻咽喉科専門**  
大和田醫院  
平南町(電話一七〇番)  
あん餅で 東北...  
鐵道省御用舖  
花澤四良司菓子店

**達藤パン**  
京都産出五新販賣 有聲座隣  
電話 四〇〇番

### 野崎君等は……

#### 眼中に置かぬと

#### 政友派幹部が怒る

#### ぬれ衣の俠政會も憤慨

野崎町議を斬つた深谷宇三郎(三)は昨報の如く殺人未遂として検事局に押送されたが拘引状を執行されて未決に収監、事件は宇留野豫審判事の手に移つた。

**同事件** に関して憲政派の機關紙たる福島毎日新聞の傳ふ所に依れば深谷の背後には政友派が控へて居り其煽動に基いて兇行を演ずるに至つたが如き記事を掲げて居る、犯行の動機其他は嚴正なる宇留野豫審判事の審理に俟つて明らかになる事であらうが

**政友派** の某幹部の云ふ所に依れば『反對黨の一部の者は常に何事に依らず是れを直ちに政争の具に供せしむるが如き行動に出でつある事は甚だ遺憾とする處である、今回の兇行事件等に於ても加害者をして政友派が暗に教唆せるが如き筆を構へて居るが政友派は野崎君の存在を

**否定せ** ねばならぬ程左様に野崎君を大人物と考へて居ない、成程憲政派から見れば野崎君は一立者であるかも知れぬが政友派よりすれば一箇の野崎君等はランデ眼中に置いて居ないそれを憲派の御用紙が同兇行と政友派を殊更に結び

### 走り物より

#### 品質漸次良好

平町地方の春蘭は出廻最盛期に入つたが二十一日平町

三味線箱にピンと響いた世間の  
響る具合は目も當てられぬ有様

藝者屋の三味線箱にピンと響く世間のふところ具合、嘗て常磐炭坑會社が十割廿割といふ一寸考へられぬ利益配當を

#### 平氣で行つた

所謂炭田界の黄金時代に折花はん柳の巷に十萬圓の花代を惜げもなくボンと投出した炭坑成金、それがウヨウヨ蛆蟲みたいに居つた平町地方も昨今の景氣をパロメーターたる藝者屋から覗いて見ると何處も同じ

#### 不況の聲

崇られて全く文字通り火の消えた様な有様に三味の音などはさかされず料理屋は氣



庭家

### 明るい夏の化粧

夏の化粧としては、矢張り生々とした明るい夏の氣分を

### 神職會表彰

#### 昨日郡衙にて

石城郡神職會にては昨日午

出したお化粧がよろこびますが、からだに弱くて顔色の青い人は、殊にその注意が必要で、すから平常から刺激の強い化粧水は出来るだけ避け、美顔術の際にも油性クリームは使つて、乾性のものは用ひない方が後でブツブツが出来ないためにもようござ

### 小作調停員

#### 第二次の任命

小作爭議調停委員として石城郡内に於て第二次の任命を見たるは左記の如し

- 井上茂作、遠藤作吉、大平新吉、戸田兵藏、志野崎六八、大野金彌、青木勇次郎、小野善太郎、吉田伯太郎、伊藤淺之助、佐藤昌壽、根本寅松、松本徳一、和田基内、高木誠一、吉田房太郎、松本金治、草野登、河野嘉藏、古川傳一

### 脱獄囚は

#### 未だ捕はれず

昨報平判務所の脱獄囚前科五犯山口鶴二郎(三)の行衛は刑務所の看守が平判務員名名の應援を受けて極力捜索に努力し昨夜は一睡もなかつたが何處に行跡を晦したか遂に逮捕するに至らなかつた

います、石輪はなるべくアルカリ性の少いものか、洗粉やヌカを使ひ化粧水は、チマ水か胡瓜水三〇グラム蒸溜水五グラムを混ぜたものを用ひますと、生々とした皮膚になります。その他は運動を盛んにして身体を丈夫にすることが肝要で御座います

### 小作證も取らず

#### 困れば食料も貸す

#### 太古の村さながら三坂村

#### 羨ましい桃源境

石城郡三坂村は平町を距る七里余の山村だが村民純樸くさながら太古の民の如く殺伐な警察事故などはいまだ會て出たためしがなく

**平和な村** として知られてゐるが珍らしいことには地主對小作人の關係が非常に親密で小作米は一定されず毎年收穫高の五分を納めればよいので即ち豊凶によつて差別がありまた地主は一々小作證などは取ら

### 手を離れて

#### 三百萬圓を投じ

#### 小名濱を大漁港に

淺野總一郎翁が提案した小名濱港に工費約五十萬圓を投じて約五百間の大防波堤を築き港内を淺くする漂砂

工費の内十一萬圓を負擔するとの計畫に對し

**縣土木課** では齋藤技手、香取築港技手に命じて調査中であつたが淺野氏の計畫した五十萬圓ではとても駄目で少くとも百萬圓を要するとを發見政府の補助も工費の程度からもらへるか何うかさへ疑はれるので思ひ切つてこの際三百萬圓を投じ漁港としての

**大計畫を** たて東北地方太平洋岸の良港としては何うかとの良案も生れ右に關する諸案について内務省の意向をきくため廿二日午前十時廿五分の急行で中限土木課長は上京した

### 兎の耳

試験答案に五圓札を添へて出して贈

賭罪 二十一日警

視廳で行はれた自動車運轉手試験の際下谷黒門町七竹田光次郎方大關金藏(三)は答案に五圓札をさみし通つたらもつと差し上ますよろしく願ひます」と書き添へてだした試験官が見ると答案は立派に及第の資格があつたが贈賄罪で起訴された

### 平町人事

- ▲出生  
△胡摩澤五九花澤行眞長女久子
- ▲死亡  
△六人町一坂本リ(五三)